

製品名: EGFR マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81265**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	175kDa

抗原情報

遺伝子名	EGFR
別名	ERBB; HER1; mENA; ERBB1; PIG61
遺伝子 ID	1956.0
SwissProt ID	P00533
免疫原	大腸菌で発現したヒト EGFR (AA: 693-893) の精製された組み換え断片。

背景

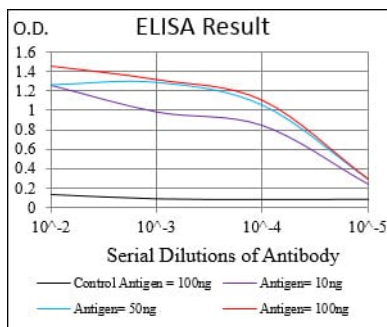
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する膜貫通型糖タンパク質です。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーの受容体です。EGFR は、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。この

タンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんと関連しています。この遺伝子には、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。

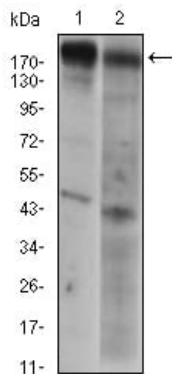
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

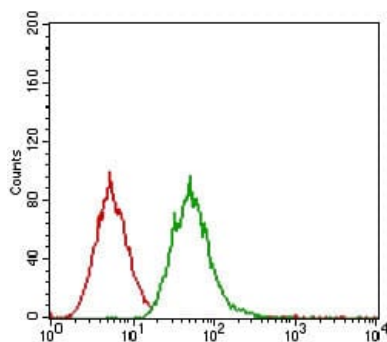
画像データ



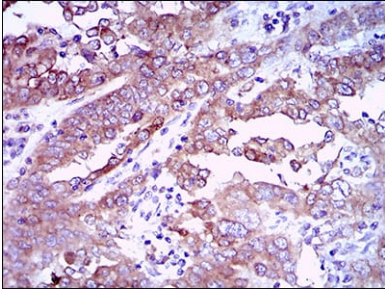
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



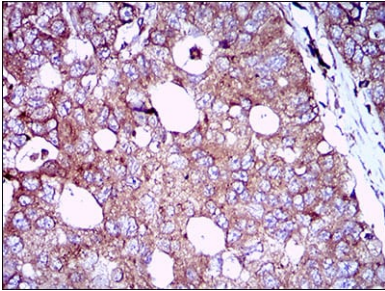
A431 (1) および HeLa (2) 細胞溶解物に対する EGFR マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



EGFR マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による EGFR マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による EGFR マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。